

高校日本史プリント (過去問類似)

原始・古代 No.1

名前

得点

/10

問1 奈良時代後半、孝謙太上天皇 (のちの称徳天皇) の病気を平癒させたことで信任を得た僧侶の道鏡は、急速に台頭した。称徳天皇が重祚したのち、道鏡を政権の中枢に据えるために新設された、仏教的権威を背景に政治を主導するための官職を何というか。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 鎮守府将軍 2. 紫微内相 3. 知太政官事 4. 太政大臣禪師

問2 平安時代の貴族は、宮廷における儀式や年中行事、先例などの知識や経験を正確に記録し、家職を継承する子孫へ伝えるために漢文による日記を残した。こうした日記のうち、摂関政治の全盛期を築いた人物が自ら執筆し、当時の政治や宮廷生活の様子を伝える自筆本が現存していることで知られる日記は何か。 (2025年 全国公立入試 類似)

1. 中右記 2. 貞信公記 3. 小野宮記 4. 御堂関白記

問3 飛鳥文化を代表する仏像彫刻のうち、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて思索にふける姿勢をとる木造弥勒菩薩像が安置されている、京都に所在する寺院はどこか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 飛鳥寺 2. 法隆寺 3. 広隆寺 4. 中宮寺

問4 新羅との関係悪化に伴い、8世紀以降の遣唐使はそれまでの朝鮮半島沿岸を經由する安全なルートを断念せざるを得なくなった。これに代わって採用された、五島列島などから東シナ海を直接横断して中国江南地方へと向かう、遭難の危険性が極めて高い航路は一般に何と呼ばれるか。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 北路 2. 東路 3. 西路 4. 南路

問5 古代の律令国家において、天皇の支配の正統性を示す目的などで、中国の史書に倣って編纂された一連の正史がある。舎人親王らが編纂した最初の書物から、9世紀末に成立した最後の書物に至る、これら6つの公式な歴史書の総称を何というか。 (2005年 全国公立入試 類似)

1. 懐風藻 2. 風土記 3. 古事記 4. 六国史

問6 平安時代の政治史において、宇多天皇が発した勅書に用いられた中国の官職名に由来する表現をめぐり、藤原基経が反発して政務をボイコットし、最終的に天皇に勅書を撤回させた事件は何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 承和の変 2. 葉子の変 3. 阿衡 of the 紛議 4. 安和の変

問7 3世紀の日本列島において、中国の魏の皇帝に使者を送って朝貢し、「親魏倭王」の称号や金印紫綬を授けられたとされる、邪馬台国を率いた女王は誰か。 (2007年 全国公立入試 類似)

1. 飯豊王 2. 倭姫 3. 額田王 4. 卑弥呼

問8 奈良時代後半、称徳天皇の病気を平癒させたことで急速に台頭し、太政大臣禪師や法王に任じられて政権の中枢を担ったものの、宇佐八幡宮神託事件を経て、天皇の崩御後に下野薬師寺へ配流された僧侶は誰か。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 鑑真 2. 行基 3. 玄昉 4. 道鏡

問9 平安時代中期の公卿で、有職故実に通じ「賢人」と称された人物である。彼は、当時の最高権力者である藤原道長の栄華の様子や朝廷の儀式・政治を詳細に記録した日記『小右記』を執筆した。この日記の著者である人物の氏名として最も適切なものを答えよ。 (2004年 全国公立入試 類似)

1. 藤原頼通 2. 藤原行成 3. 藤原美資 4. 藤原道長

問10 飛鳥時代、推古天皇の摂政を務めた人物が制定したとされる、官僚や豪族の政治的・道徳的心得を定めた法規範で、その第二条において「篤く三宝を敬え」と説き、仏教を国家の精神的支柱として位置づけたものは何か。 (2006年 全国公立入試 類似)

1. 十七条憲法 2. 大宝律令 3. 三世一身法 4. 養老律令

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 4 太政大臣禪師	称徳天皇（孝謙天皇が重祚）は仏教を重視する政治を展開し、寵愛する僧の道鏡を政権の中枢に登用した。765年、道鏡のために「太政大臣禪師」という特別な官職が設けられ、翌年にはさらに「法王」の地位が与えられて、政治と宗教の双方で絶大な権力を振るうこととなった。
問2	答え 4 御堂関白記	平安貴族が日記を執筆した重要な目的は、朝廷の儀式や公事の作法、過去の先例などの実務的知識を記録し、子孫へ伝えることにあった。藤原道長が執筆した『御堂関白記』は、その代表例であり、自筆本が現存する世界最古の日記としてユネスコの「世界の記憶」に登録されている。
問3	答え 3 広隆寺	京都の広隆寺に安置されている木造弥勒菩薩半跏思惟像は、右足を左膝にのせ、右手の指先を頬に当てて深く思索にふける瞑想の姿を表現している。この像は、韓国ソウルの国立中央博物館所蔵の金銅像と酷似しており、朝鮮半島との文化交流を示す貴重な史料である。
問4	答え 4 南路	遣唐使の航路は、新羅との関係が悪化した8世紀以降、従来の安全な「北路」から、東シナ海を横断して中国江南の明州などに至る航海上の危険性が大きい「南路」や「南島路」へと変更された。
問5	答え 4 六国史	律令国家の正統性を示すために編纂された、最初の『日本書紀』から最後の『日本三代実録』にいたる6つの漢文正史の総称を六国史と呼ぶ。これらはすべて中国の史書に倣い、年代順に出来事を記述する編年体で記されている。
問6	答え 3 阿衡 of the 紛議	宇多天皇が即位した際、藤原基経に関白職を受ける勅書の中に「阿衡の職に任ず」とあったことに基経が反発し、政務を拒否した。これにより宇多天皇は勅書を撤回せざるを得なくなり、藤原氏の権勢を示すこととなった。この事件は宇多天皇の在位中に起きたものであり、のちの醍醐天皇の在位中に起きた昌泰の変や唐の滅亡、意見封事十二箇条の提出などは時期が異なる。
問7	答え 4 卑弥呼	3世紀に魏の皇帝から「親魏倭王」の称号を授けられたのは邪馬台国の女王である卑弥呼である。7世紀の斉明天皇の時代には、百濟復興を支援するなど東アジア情勢と深く関わったが、中国皇帝から「親魏倭王」のような称号を授けられた事実はない。
問8	答え 4 道鏡	称徳天皇の病気を治療したことで信任を得た僧侶の道鏡は、太政大臣禪師や法王に就任して権勢を誇った。さらに皇位をうかがう動き（宇佐八幡宮神託事件）を見せたが、和気清麻呂らによって阻止され、称徳天皇の崩御後に下野薬師寺へと退けられた。
問9	答え 3 藤原実資	小野宮流の公卿である藤原実資は、藤原道長が権勢を振るった時代に、道長に対して毅然とした態度を取りつつも、その栄華の様子（「望月の歌」など）を自身の日記『小右記』に克明に記録した。実資は実務や儀式に精通しており、その日記は当時の政治社会を知る一級の史料となっている。
問10	答え 1 十七条憲法	604年に制定されたとされる十七条憲法は、豪族たちに対して官僚としての自覚や天皇への服従を促すための道徳的・政治的規範である。その第二条では「篤く三宝（仏・法・僧）を敬え」と規定されており、仏教を国家統合の精神的支柱として重視する姿勢が示されている。